

日本臨牀

平成6年7月28日発行
(通巻673号)
増刊号

冠動脈の臨床

新しい診断・治療体系

上巻

序 文

- I. 冠循環の基礎
 - A. 冠循環系の形態学
 - B. 冠循環の生理学
- II. 冠循環の病理、病態
 - A. 冠動脈病変
 - B. 虚血心筋
- III. 診断検査法の進歩
 - 方法論、応用面：利点、限界、問題点—
 - A. X線心血管造影法(CAG, LVG)
 - B. 放射光心血管造影法
 - C. 超音波検査法
 - D. 超高速X線CT
 - E. ヘリカルスキャンCT
 - F. MRI検査法
 - G. 核医学検査法
 - H. 冠動脈内視鏡検査
 - I. 心電図検査
 - J. 呼気ガス分析併用運動負荷試験
 - anaerobic threshold(AT)測定およびramp負荷試験—
 - K. 心臓図検査
 - L. 生化学的診断法、分子遺伝学的方法
- IV. Coronary Interventionの進歩
 - A. 冠動脈内血栓溶解療法(ICT, PTCR)
 - B. 冠動脈形成術
 - C. 冠動脈バイパス術(CABG)
- V. 新世代の薬物療法
 - 適応、用法、用量と臨床評価—

株式会社 日本臨牀社

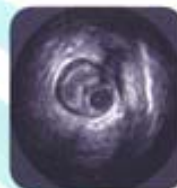
冠動脈小血管 インターベンション

Small Vessel Strategy

編集

曾根孝仁

大垣市民病院副院長

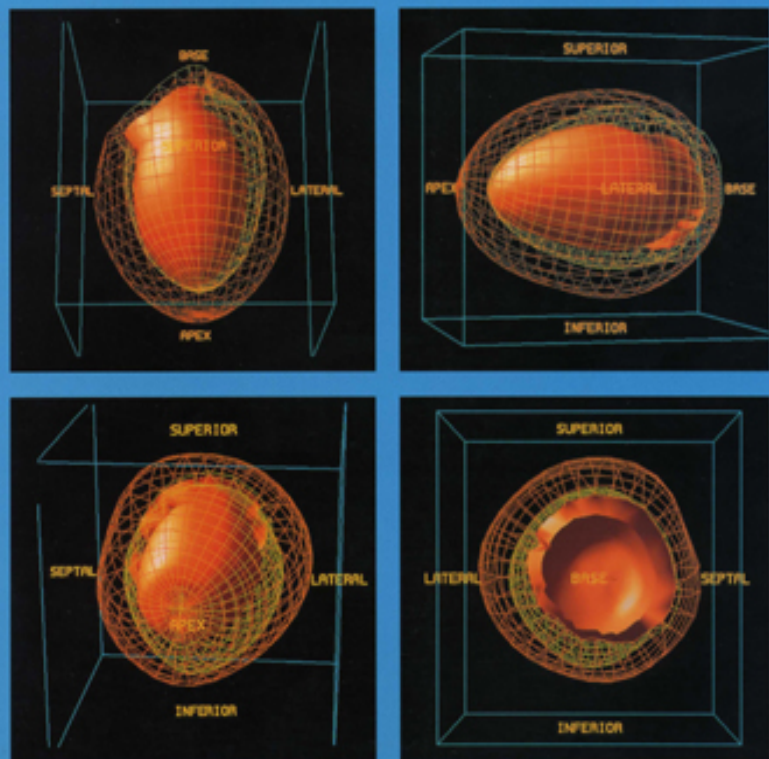


南江堂

心臓核医学の

基礎と臨床 最新の心臓核医学の手法
と臨床応用への手がかり

監修 ● 玉木 長良



発行/メジカルセンス

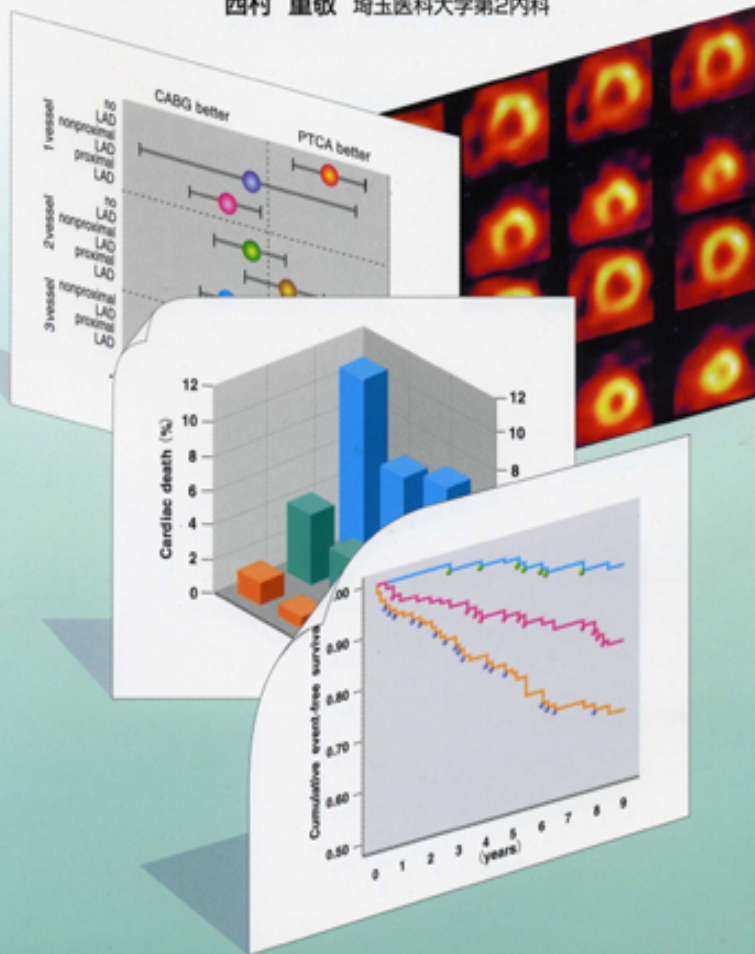
EBMに基づいた 誰でもわかる心臓核医学

Evidence-Based Nuclear Cardiology

●企画・編集

西村 恒彦 京都府立医科大学放射線医学

西村 重敬 埼玉医科大学第2内科



発行/メジカルセンス

症例から学ぶACC/AHA/ASNCの 心臓核医学ガイドライン

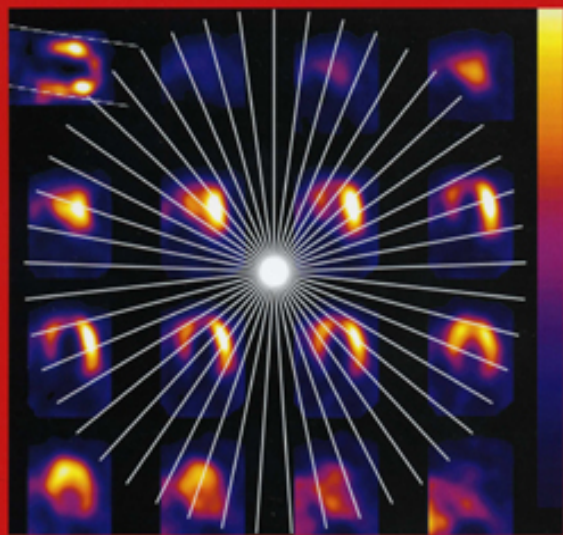
ガイドラインにもとづく国内**67**症例を呈示・解説 **日本語版**

ACC/AHA/ASNC Guidelines for the Clinical Use of
Cardiac Radionuclide Imaging and the 67 Japanese Cases

●企画・編集

中田 智明
近森 大志郎

札幌医科大学医学部内科学第二講座
東京医科大学内科学第二講座



発行/メジカルセンス

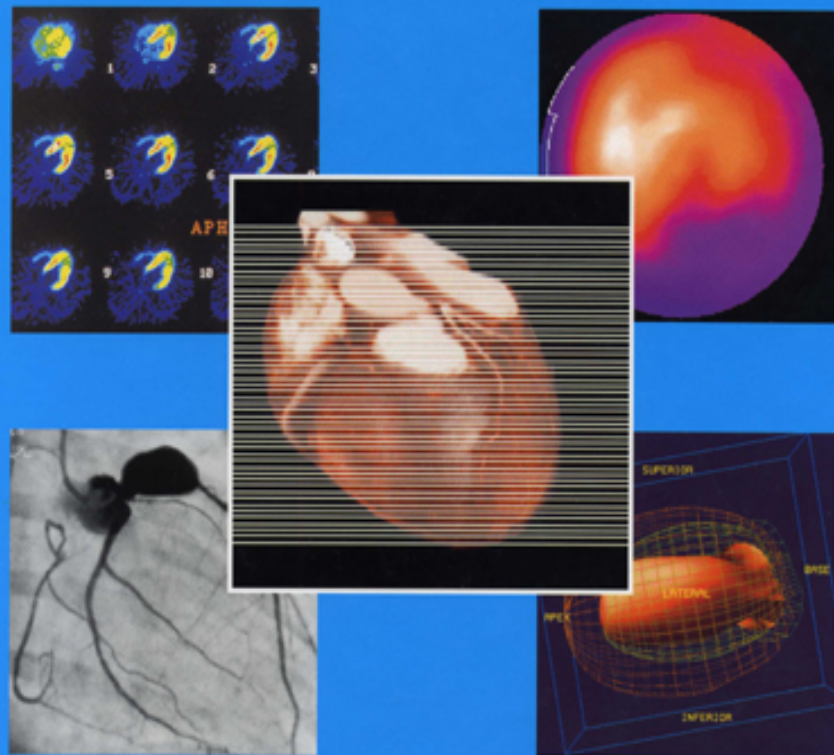
心臓核医学の

基礎と臨床 **改訂版**

最新の心臓核医学の手法と臨床応用への手がかり

編著 ● 玉木 長良

北海道大学大学院医学研究科・病態情報学講座核医学分野 教授



発行/メジカルセンス

INNERVISION

インナービジョン 医療と画像の総合情報誌 <http://www.innervision.co.jp>

2006
MD4

5

●特集

マルチモダリティによる Cardiac Imaging 2006 【臨床編】

早期診断・治療をめざす新しい戦略

- I マルチスライスCTによる戦略とその実際
- II MRIによる戦略とその実際
- III USによる戦略とその実際
- IV PET/CT, SPECT/CTによる戦略とその実際
- V アンギオシステムによる戦略とその実際

別冊付録

**MULTISLICE CT
IMAGING No.5**

64 Row Detector

2. 心臓¹⁸F-FDG PET検査による 心筋バイアビリティの評価を 中心に 【康生会 武田病院】

循環器センター

木下 法之/伊藤 一貴

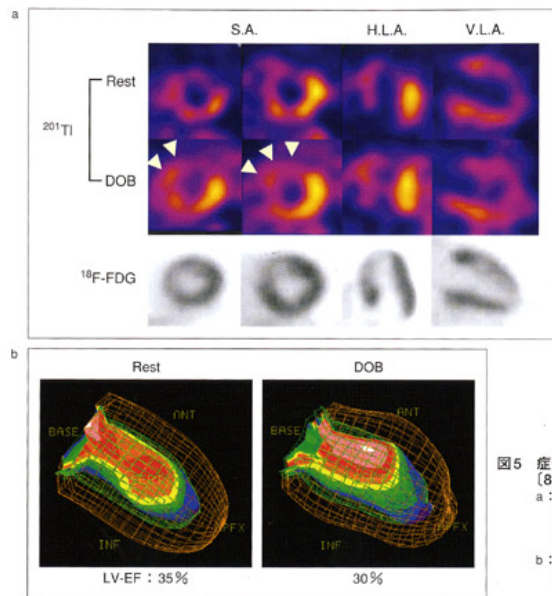
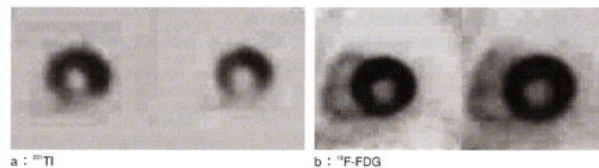
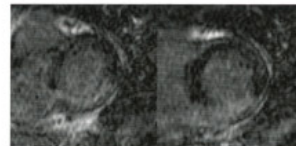


図5 症例2：左前下行枝の急性心筋梗塞
〔81歳，男性；AMI（LAD # 6 100%）〕
a：低用量DOB負荷像では心尖部から前壁中
隔においてRDが認められたが（→），糖負
荷¹⁸F-FDG像では高度な集積低下が認めら
れた。
b：低用量DOB負荷像におけるQGS解析で
は，低用量DOBにより，LV-EFは35%か
ら30%に増悪した。



a : ²⁰¹Tl
b : ¹⁸F-FDG



c : 遅延造影MRI

図6 症例3：右冠動脈の急性心筋梗塞
²⁰¹Tl像（a）では下後壁に高度な集積低下が
認められたが，糖負荷¹⁸F-FDG像（b）では下
後壁における集積低下は認められなかった。
cardiac MRI（遅延造影像）では下後壁に遅延
造影が認められた（c）。